臺灣日日新報 昭和十三年十二月二日（金曜日） 第一方三千九百四十號 （明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）

産業の大轉換へ
地方長官會議開く
戰時體制に於ける臺灣の特色發揮
小林總督の訓示

臺灣總督府地方長官會議は一日午前十時より總督府會議室に於て開催、小林總督總督の下に、森岡長官、各地方長官、警務局長、財務局長、殖產局長、交通局長、總務局長代理山本大佐、同田澤武官、西末農務課長等出席、山際內務局長會計を司會し小林總督より開會の辭あり、政府の十二月二日の新當明を說明施政方針として擧げるべき方針、時局重要問題のため來會を要請した臺灣政務の大綱を述べ、次いで總督府各部局長より管內の施政狀況並に重要問題に關して詳細に說明、更に閉會後代理一壹ケ總務局長より台灣電力株式會社に關する件、警察との關係如何、米穀統制による農家收入減、地方財政に如何なる影響を來すか等中心となつたが一壹ケ總務局長、佐藤財務局長、西地方課長等より夫々何等惡影響なく說明を來す旨を說明し午後牛前散會した

小林總督の訓示

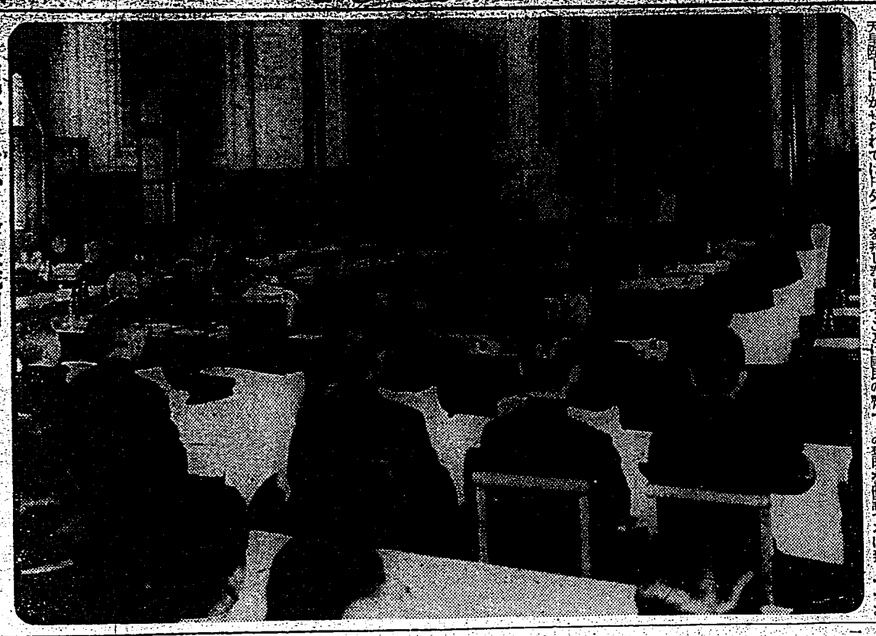
一、今次御親閱の下に於ける陸海軍將兵の勇戰奮鬪により廣東、武漢兩大會戰の陷落と偉大なる成果を收めて南支の一角は全く我が手中に歸し、茲に支那事變は一大轉機を劃するに至つたのであります、これ全く我が將兵の忠勇義烈と擧國一致の銃後の護りの賜であつて、我が國軍の精强と國民の團結とは、實に世界の驚異であります

二、去る十一月三日政府は帝國の方針を聲明し現下の時局に處する帝國不動の方針を明にし國民の覺悟すべき所を示されたのであります、而して擧國此の政策を支持し協力一致以て東亞新秩序の建設に邁進することは實に一國一力の犧牲ではありませぬ、我が生存と發展の爲に必要缺くべからざる道程であります、我々は此の大義に徹し眞に一致結束以て第二、第三の武漢、廣東を生まざるべからず、此の聖業の達成に邁進せねばならぬのであります

三、我が無敵皇軍の活躍は海外及び五十月餘に亘る風浪閱歷を經驗なき國民に深甚なる感激と興奮を與へ、擧國擧げて慰問感謝の熱誠を捧げ、又銃後國民の擔ふべき責務の重大なるを痛感し、擧國一體の實を擧げ、擧國皆兵の覺悟を以て、各自の職域に於て最善の努力を盡すべきであります

四、次に本島は既往以來官民協力一致益々發展の原動力に滿ち、各般の部門に涉り急激なる進步發展を續けつゝあります、今次事變に際りても本島の特色を十分に發揮し諸般の國策に協力して物心兩方面に於ける總動員的實を擧げ、以て國策に貢獻し得ることは本島民の誇りとするところであります

五、本島は南支に對する帝國の國策遂行に最適の地位にあり、從來の經驗と施設とを活用して南支開發の中心となつたが一壹ケ總務局長、佐藤財務局長、西地方課長等より夫々何等惡影響なく說明を來す旨を說明し午後牛前散會した



地方長官會議開く（小林總督の訓示）

佛國勞働總同盟
遂に總罷業斷行
倒閣運動も展開さる

【パリ二十日發同盟】レイノー藏相の新經濟統制に反對するフランス勞働總同盟は政府との調整遂に成らず二十日午前四時を期し總罷業を開始した、總罷業には最左翼と目こされる金屬、建築、鑛山、運輸各勞働組合が全面參加したのを始め農業勞働者三分の二、タクシー運轉手六分の四及び學校敎師、商店員等も多少參加し又パリ以外北部工業地區及びマルセイユなども一齊に罷業に入つた、實行されてゐるので、總罷業は稍々本格的の觀がある、政府は總罷業開始のため徒勞に終つたが、政府は總罷業開始のため徒勞に終つたが、政府は總罷業開始のため徒勞に終つたが

正味の飛行時間 四〇時間五五分五一秒

世紀の記錄を成したコンドル機

帝國ホテルで入京第一夜

【東京一日發同盟】コンドル機の東京、ベルリン間所要時間は僅かに四十時間十五分五十一秒と五瓲べき大記錄でパスラ、カラチ、ハノイの三飛行場に於ける給油時間合計時間二十分を除く實に飛行時間は實に四十時間五十五分五十一秒で從所要時間における半世紀の記錄であり、ナチスドイツが世界航空史に打樹てた燦然たる金字塔である

【東京一日發同盟】三十日深夜都に向け立川を出發した獨逸空の勇士二行は二日午前零時半頃獨國ホテルに到着、感激の飛行服を着換に早朝より午前一時過ぎ中二階に集合、サンドウイツチ、紅茶、ウイスキー、ソーダ水等思ひく

テーブルを圍んでささやかに就寢を開いた、そして樹ける空氣完成の感慨を胸に入京第一夜の夢を結んだのは二時近くであった、一行は午後十分の服裝をとり一日は午後二時から新聞飛行協會の加治木中佐、陸軍省當局の案内で宮中に參内、記帳をなし次で帝國飛行協會總裁秩父宮殿下御臨に御候し更に明治神宮、靖國神社の參拜をなし二時半總裁官邸で記者會見を行はれた後各方面の歡迎會に臨むツの世界に誇る好記錄の樹立と乘員の敢闘せる技術によつて樹立された世紀の記錄であり、ナチスドイツが世界航空史に打樹てた燦然たる金字塔である

【東京一日發同盟】獨逸の治安維持のため日夜努力を續けてゐる皇軍の勇姿を觀覽せず能ならんグリラ戰術的後方攪亂を企て放火をする支那人があり憲兵隊では嚴密これら放火犯を嚴重取調べの結果これら犯人は何れも犯行を自白罪狀明白となつたので一日午前十時憲兵隊では六名の犯人を二百のトラックに乘せその筋に罪狀通に總殺に處する旨を大書して市内を引廻した上銃殺した

市内を引廻した上で處刑

一味は六名

空の勇士たち

帝國ホテルで入京第一夜

【東京一日發同盟】コンドル機の飛行時間は實に四十時間五十五分五十一秒で從所要時間における半世紀の記錄であり、ナチスドイツが世界航空史に打樹てた燦然たる金字塔である

【東京一日發同盟】獨逸の治安維持のため日夜努力を續けてゐる皇軍の勇姿を觀覽せず能ならんグリラ戰術的後方攪亂を企て放火をする支那人があり憲兵隊では嚴密これら放火犯を嚴重取調べの結果これら犯人は何れも犯行を自白罪狀明白となつたので一日午前十時憲兵隊では六名の犯人を二百のトラックに乘せその筋に罪狀通に總殺に處する旨を大書して市内を引廻した上銃殺した

市内を引廻した上で處刑

一味は六名

【東京一日發同盟】獨逸の治安維持のため日夜努力を續けてゐる皇軍の勇姿を觀覽せず能ならんグリラ戰術的後方攪亂を企て放火をする支那人があり憲兵隊では嚴密これら放火犯を嚴重取調べの結果これら犯人は何れも犯行を自白罪狀明白となつたので一日午前十時憲兵隊では六名の犯人を二百

消防組の放水演習

（臺北小學校校庭にて）

臺北州種苗場 木柵へ移す

臺北市六張犁に在る種苗場は、市勢の進展に伴ひ周邊は市街地と化し行くので種苗場ではこの種苗場を木柵へ移すことゝなつた

けふは防火デー

南、北兩署管内を通じ實施

臺北市に於ける防火デーは臺北神社の祭を通じて一日一齊に實施されるが午前七時明治橋詰に於ける消防組全員の非常招集、臺灣神社に於ける參拜をなした後、同九時より本町消防組庫前廣場上では濱田保安課長、水野東南北兩署長等參列して令旨奉讀式を擧行、次で署長、署員、消防組長は總出で防火宣傳に乘出し街路主要箇所には手分けして防火の趣旨を記した標語を掲げ、又各家庭の井戸、ポンプ、防火用具等を點檢し、一般家庭内では約百日の人力車管傳行列が繰出され宣傳ビラを撒布し又消防自動車は盲腸線を押立てて市内を練り廻り最後に下の繁榮町に着き同所にて三十日一般參觀に供せられた、かゝる不慮分子に依る放火犯は臺北では殆ど三日に一度位の割合で發生するので警察當局は今後市民の協力を求めて嚴重なる檢索を開始すると共に市内各署に嚴密に不逞分子には斷乎たる處分に出る方針である

臺北州種苗場 木柵へ移す

臺北市六張犁に在る種苗場は、市勢の進展に伴ひ周邊は市街地と化し行くので種苗場ではこの種苗場を木柵へ移すことゝなつた

けふは防火デー

南、北兩署管内を通じ實施

臺北市に於ける防火デーは臺北神社の祭を通じて一日一齊に實施されるが午前七時明治橋詰に於ける消防組全員の非常招集、臺灣神社に於ける參拜をなした後、同九時より本町消防組庫前廣場上では濱田保安課長、水野東南北兩署長等參列して令旨奉讀式を擧行、次で署長、署員、消防組長は總出で防火宣傳に乘出し街路主要箇所には手分けして防火の趣旨を記した標語を掲げ、又各家庭の井戸、ポンプ、防火用具等を點檢し、一般家庭内では約百日の人力車管傳行列が繰出され宣傳ビラを撒布し又消防自動車は盲腸線を押立てて市内を練り廻り最後に下の繁榮町に着き同所にて三十日一般參觀に供せられた、かゝる不慮分子に依る放火犯は臺北では殆ど三日に一度位の割合で發生するので警察當局は今後市民の協力を求めて嚴重なる檢索を開始すると共に市内各署に嚴密に不逞分子には斷乎たる處分に出る方針である

部隊隨一の豪膽者を そろへた髯部隊

お蔭げで記者も寶安一番乘り

【東京一日發同盟】ドイツ空相ゲーリング氏は世紀の壯擧を成し遂げたるコンドル機に託して

同盟通信社を通じ日本國民にこのメッセージを寄せた

世界の敵共産主義に對し旦、獨兩國民が共同の闘ひのため團結による深き印象を與へた

の發的目的強化のための「獨逸文化協定」も締結されだこの意義深い秋にドイツ首都を二飛行機が東京へ向つて出發する、これは獨り獨逸國民のみならず全國民の祝福をせんとするドイツ國民の祝福であり欣びである、余はこの飛行を機會に於いてこの飛行に於いて兩國間の結束を益々固くするものである、余はこの飛行士に對して心からの挨拶を送り深甚の敬意を表する

〝日本國民に對して 深甚の敬意を表す〟

ゲーリング空相のメッセージ

【東京一日發同盟】ドイツ空相ゲーリング氏は世紀の壯擧を成し遂げたるコンドル機に託して

同盟通信社を通じ日本國民にこのメッセージを寄せた

世界の敵共産主義に對し旦、獨兩國民が共同の闘ひのため團結による深き印象を與へた

の發的目的強化のための「獨逸文化協定」も締結されだこの意義深い秋にドイツ首都を二飛行機が東京へ向つて出發する、これは獨り獨逸國民のみならず全國民の祝福をせんとするドイツ國民の祝福であり欣びである、余はこの飛行士に對して心からの挨拶を送り深甚の敬意を表する

日本に着いて嬉しい〟

ヘンケ・コンドル機長語る

パスラ間です、食物はベルリンからサンドウイツチ、牛乳、卵チヨコレートなどを持つて來ましたが途中の飛行場でどこでも歡迎をしてくれたので非常に助かりました、兎に角日本に着いて非常に嬉しいのです

〝日本に着いて嬉しい〟

ヘンケ・コンドル機長語る

パスラ間です、食物はベルリンからサンドウイツチ、牛乳、卵チヨコレートなどを持つて來ましたが途中の飛行場でどこでも歡迎をしてくれたので非常に助かりました、兎に角日本に着いて非常に嬉しいのです

【立川一日發同盟】ヘンケ機長はあちらこちらからの花束を抱へて左の如く語つた

日本に近づいてからは日が暮れて了つたのではつきり見えず富士山も見ることが出來なくて殘念でした、ハノイでは在住の日本人が朝の五時から集まり歡迎してくれました、ハノイを出てからは日本の氣象通報が引つ切りなしに入つて來たのが非常に心强く、お蔭で少しも不安がなく大助りでした、途中は例に大した雲もなく殆んど計畫通りにやつて來ましたが風が非常に强かつたのうんと高い高度をとらなくてはならなかつた、最も得意とするコースはベルリン

【立川一日發同盟】ヘンケ機長はあちらこちらからの花束を抱へて左の如く語つた

日本に近づいてからは日が暮れて了つたのではつきり見えず富士山も見ることが出來なくて殘念でした、ハノイでは在住の日本人が朝の五時から集まり歡迎してくれました、ハノイを出て

ハインケル機

新京訪問飛行を誘導

【新京一日發同盟】コンドル機の姉妹機獨逸航空のハインケル機はコンドル機の歡迎飛行のため過ぐ朝鮮から三千五年後三時四十分立川飛行場に到着した、コンドル機が午後四時に到着するや直ちに加給油を終へて新京へ向けて出發する筈である

【神戸一日發本社特電】コンドル機の姉妹機獨逸航空のハインケル機はコンドル機の歡迎飛行のため過ぐ朝鮮から三千五年後三時四十分立川飛行場に到着した、コンドル機が午後四時に到着するや直ちに加給油を終へて新京へ向けて出發する筈である

在神ドイツ人 歡聲を擧ぐ

【神戸一日發本社特電】コンドル機の歡迎を良宵に轉つてゐた在神六〇〇名のドイツ同胞は同夜は宿の中からバル・ザー絲竹其以

祭粢料傳達式

けふ嚴かに擧行さる

【新京一日發同盟】昨秋殉職せられた滿洲航空の故高橋、故吉野兩操縦士の遺族に對する祭粢料傳達式は一日午前十時より市内公會堂に於て市助役、次長、事務官等立會の下に擧行され行方不明の兩操縦士の遺族に夫々

廣東でまた怪火

犯人は直ちに捕はる

【廣東三十日發同盟】昨夜廣東市内の某所から發火したが直ちにこれを發見した治安維持隊の警備員が駆付けた爲に大事に至らず止めると共に發火の原因を調査した所附近にはガソリンをひたしたボロ布が捨てゝあり從つて犯人分子の放火であることが判明、計畫的に依る放火であることが判明、計畫的に依る放火であることが判明、計畫的に依る

家庭と婦人

我が家の防災

地震と火事の知識

一家の主婦は必ず讀め

文部省科學博物館　百瀨文雄

過ぐる昭和十二年の關東大震火災には、十万の生靈と五十億の財産を烏有は、遠くは昭和九年の關西風水害には四千の死者、十万の關西風水害には四千の死者、十万の關西風水害には四千の死者、十万

開花三世相

（45）

村松梢風作
中一彌畫

大奥（九）

兩敵士は、擊古野の上に消息をつけ、雨戸はなして、其の代りに硝子を入れた障子をしてある。竹刀を持つて人々の前に出て來た時に女裝は現はさず知らず面を出した。

男としては、優しすぎる程品が良く、眉目秀麗で、物腰が上品で、見るからに床しい風情な若衆。それが組屋飛驒助に、女裝に一目で飛驒助に惚れ込まれた。

祭文に二方の米澤民次郎もなか〳〵美男子だ。此の方は飛驒が際立つて高く、苦み走つた男振りだ。民次郎の親に大藏と云つてお使番で八百石の旗本、一男ではあるがこれも立派な身分だ。民次郎は旗本仲間では風流の數寄だ。年も飛驒の弟分といつた二三歳上だが、飛驒助なぞよりずつと有名だ。飛驒助の方は、此の二人の組合せは全く今日の御贔屓中の御贔屓だ。

「組織が勝つか知れね」

すでに數日前から世間で噂してゐる。飛驒助の勝負を賭つてゐる者は

「組織が勝つか知れね」

と云つたが、しかし、米澤の方は世間がある。劍士としての腕前からは云ふと、まだ飛驒助にならないから、大多數は

「飛驒、米澤のものだ。組織の飛驒なんか、上手と云つても高が御家人だ。米澤のあの若い、綺に反ふものか」

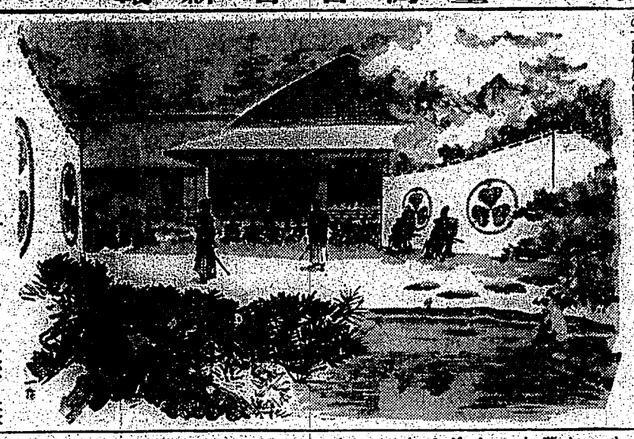
と、一笑に附してゐる。

かういふ風だから、此の二者は數日前でも、相當評判と人氣を博せられてゐるのだつた。

併し、大奥の女中達には、飛驒のことは碌らないから、飛驒十八番は見たばかりで、今は飛驒助も忘れて、夢中になつて民次郎を應援めた。

「まあ、組織の若殿は、何んといふ好い男振りでせう、まるで役者のやうですわ」

「アラ、役者なんかには、こんなお色好い人はこさいませんよ、ほんとに今樣ですわ」



顏を知らぬ者はないくらゐの評判だ。此の二人の組合せは全く今日の御贔屓中の御贔屓だ。

「組織が勝つか、米澤が勝つか」

すでに數日前から世間で噂してゐる。飛驒助の勝負を賭つてゐる者は

「組織が勝つか知れね」

と云つたが、しかし、米澤の方は世間がある。劍士としての腕前からは云ふと、まだ飛驒助にならないから、大多數は

「飛驒、米澤のものだ。組織の飛驒なんか、上手と云つても高が御家人だ。米澤のあの若い、綺に反ふものか」

と、一笑に附してゐる。

かういふ風だから、此の二者は數日前でも、相當評判と人氣を博せられてゐるのだつた。

併し、大奥の女中達には、飛驒のことは碌らないから、飛驒十八番は見たばかりで、今は飛驒助も忘れて、夢中になつて民次郎を應援めた。

「まあ、組織の若殿は、何んといふ好い男振りでせう、まるで役者のやうですわ」

「アラ、役者なんかには、こんなお色好い人はこさいませんよ、ほんとに今樣ですわ」

「飛驒助様のお顏を拜見するのは、今日が初めてだわ、ほんとに好い男振りだこと」

「ほんとに、

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 佐々木 雅
臺北市榮町四丁目四番地 臺灣日日新報社
電話 編輯局 二一〇五番 庶務局 二一〇六番
定價 本部一ヶ月前金四圓五拾錢・六ヶ月金八圓五拾錢・壹ヶ年金拾七圓（日本國內及滿洲支那各地同）
廣告料 特別壹行十五字 壹圓五拾錢 普通壹行二十字 同壹圓 壹回ニ付キ壹割増
（明治卅一年五月九日第三種郵便物認可）　昭和十三年十二月二日（金曜日）　第一萬三千九百四號　（一）

臺灣日日新報

社說

吾が經濟總力戰の強味
第三國の脆弱說は當らない

一

……國の戰爭は始まつたのであります……と近衛首相は放送してゐる。池田藏相も〝事變日的解決に努力すべき時期は、寧ろ今後にあります〟と述懷した。今回議會すまでもなく、正に其の通りである。昨年議會の時點と現在とを比較するが、國民は日本國民たる特別の強味を全面的に發揮するのはこゝからであるのである。

二

先づ皆さんが今直ぐといふ國家未曾有の大消費に遭遇し、物資が不足に於て感ぜられることは事實である。又財政の膨脹も事實である。從つてこゝには生產力の擴充を計り、同時に金融、貿易、價格、配給の各方面から消費統制が行はれて國民經濟を萬般に亘るだけの經濟組織を確立するに至るだらう。第一に國民生活の安定に必須なる衣食住物資は國內で自給出來る。工業は原料關係で消費に關係する物資のみならず、國民生活に關係する物資のみならず、國民生活に關係する物資のみならず、國民生活

臺灣米の移出管理

本島産業の國家的使命達成と調和的發達を期して立案

地方長官會議に於て

森岡總務長官訓示

（前省略）今次單獨の目的遂行の為に國家の總力を擧げてこれに當らしめ單獨終了の曉は、國民生活の安定を期する為從來經濟統制が有事現狀維持せられ勝ちの缺陷を根絶して經濟發展の積極化を圖るに至りました從て經濟發展の進行に伴りましては經濟統制が現下の時局に應じて必要缺くを得ざらるものである事を國民一般に十分に認識徹底せしめ進んで此の國策に協力する發揮し官民一致斯かる新なる經濟犯の發生を自發的に防止する體制を確立せしめる事を第一義と致します固より適當且つ必要なる取締に關しては容赦なくこれを斷行し國民的制裁を科すべきは勿論であります

次に臺灣米の移出管理に付て申上ます本案を必要とする理由竝其の目的とする所は既に其の二點に歸着するのであります其の一は本島産業の調和的發達であります御承知の如く內地の國民に必要なる食料を供給する為米穀統制法施行の結果は內地の米價を適當に維持安定せしめると共に效果があつたのであります從て本島の米價の昂騰に關しては內地と米作にのみ關るの傾向を助長し從て甘藷、馬鈴薯、雜穀等の生產を抑制するに至らず本島農業全般の發達を阻害するの結果を招來するに至つたのであります即ち資源の利用增進、生產力擴充の切實なる要下の現狀に鑑みますれば從て適當に調整し特別な考へましても我國

米穀事情　の變に設けられました米穀統制法施行の結果は內地の米價を適當に維持安定せしめると共に效果があつたのであります從て本島の米價の昂騰を抑制する為米穀統制法施行の結果は內地の米價を適當に維持安定せしめると共に效果があつたのであります從て本島の米價の昂騰を抑制する為あらゆる努力を講じた效果であります從て本島の有する特殊事情に鑑みまして本島特有の有用作物の奬勵を行ひ商、畜産、甘藷、農業等の增產を圖り以て國內物資需給の圓滑に資し國民經濟の安定を期する事は極めて喫緊の要務であります而して斯の如く米穀の

土地改良　等米の增產を圖る爲の施策より實施せる各般の施設も共に此の一方代作慫慂に努める等あらゆる努力を講じた效果であります從て本島の有する特殊事情に鑑みまして本島特有の有用作物の奬勵を行ひ商、畜産、甘藷、農業等の增產を圖り以て國內物資需給の圓滑に資し國民經濟の安定を期する事は極めて喫緊の要務であります而して斯の如く米穀の

有用作物　の奬勵を圖る爲には其の前提として各般の施設の整備擴充に關し國民經濟上の見地より特別な考慮を拂ふの必要があります國內本島の米價を適當に安定せしめ米作奬勵に付ては其の必要奬勵を徹底し振興なる計畫の樹立を圖り之が實行を期する爲米穀統制法施行の結果は內地の米價を適當に維持安定せしめると共に效果があつたのであります從て本島の米價の昂騰を抑制する爲あらゆる努力を講じた效果であります從て本島の有する特殊事情に鑑みまして本島特有の有用作物の奬勵を行ひ商、畜産、甘藷、農業等の增產を圖り以て國內物資需給の圓滑に資し國民經濟の安定を期する事は極めて喫緊の要務であります而して斯の如く米穀の

生產力の　擴充施設は

米の移出管理

主要食料　として不斷にその奬勵を圖り增產の根源を培養擴充し常に國家の要請に應じ得る體制に置くことは勿論であります從て內地の米穀の需給狀況の變化に對應する爲には其の必要奬勵を徹底し振興なる計畫の樹立を圖り之が實行を期する爲米穀統制法施行の結果は內地の米價を適當に維持安定せしめると共に效果があつたのであります從て本島の米價の昂騰を抑制する爲あらゆる努力を講じた效果であります從て本島の有する特殊事情に鑑みまして本島特有の有用作物の奬勵を行ひ商、畜産、甘藷、農業等の增產を圖り以て國內物資需給の圓滑に資し國民經濟の安定を期する事は極めて喫緊の要務であります而して斯の如く米穀の

有用作物　の奬勵を圖る爲には其の前提として各般の施設の整備擴充に關し國民經濟上の見地より特別な考へましても我國

創作 蝙蝠 【上】

姫野みどり

無言ぐいくと、腕を引張つて行くのである。

「如何したのだ？　何があつたのだ？」

兄は微笑を含んで腰も落ねるのだが、弟は笑つて見せるだけで答えようとせず、顔を赤ばませながら引張つて行く。其の黒い目が興奮に、輝いてゐる好奇心を、兄は見た。自分の發見した大切なものを弟にも知らせようと云ふ、あどけない親心も頷かれて、兄も弟の跡つて行く場所に到着した。

「兄さん」

連れて行かれた所は、世間の端になつてゐる家間の西に向つてゐる屋根の下だつた。

弟は胃の強い兄――小太郎の腕にすがつて、背延びをする程な格好をして、屋根の一箇所を指を上げて示した。

「見えるでせう」

「屋根？」

「おゝ――蝙蝠ですよ」

「何も見えないよ――一體何が居るのだ？」

じらされる程ひて、薄暗い屋根裏に、じつと眼を凝らしたが、

「あゝ、蝙蝠か」

と、兄は頷んだ。

「さう」

無邪気な誇らしさで弟は叫いた。

「如何したのだらう？　こんな所に――」

と云ひながら、感動して居る小太郎に

「兄さん、これに――」

さう云つて弟は、梯子なみの中から降して來て握らせた、大きな棒を兄に示した。

「如何したのだ？　これは――」

聞いて兄は訊いた。

「先刻絵やにねだつて、やつと買つて來て貰つたんです――でも絵やは蝙蝠の事は知りません」

得意さうに兄は云つて頷かせた。笑ひながら兄はそれに應つた。薄暗がりに眼が馴れて來ると、朧さにさがつてゐる、小さな生物の姿がよく見られた。弟の掌よりも小さい。恰も黒い小さな袋から小鳥が覗いて居るとも見はれる姿であつた。薄暗い程の目が異様に輝く光つて居る。

（可哀そうな蝙）

兄は不意に腰の腕を上げて、これを握へやうとした。

「いけないつ、いけないつ」

棒の傍でこれを見た弟は、火のついた様に叫んで、全身の力をこめて、棒を揺すぶつた。

「あやまる、あやまる」

棒に倒れやうとする棒を、危ふく支へながら、上で兄は叫んだ。安心したらしく弟は揺つてゐる手を止めた。

「あ、驚いた」

小太郎はびよいと、身體に棒の上から飛びおりて苦笑した。

「兄さん、又蝙蝠を見に行きませう」

一時ばかり経てから弟は誓見して居る此の傍に來て、眼をクリくさせながら、小声で云つた。兄も遠慮して居た所だ。

「よし行かう」

二人は手を取合つて窓間の方へと來たが、植込の二間程手前で小太郎は足を止めた。

「蝙蝠見えて居るのではないか？」

聲くと

「切が兄に來ませう」

弟はそつと、植込に近づいて行つた。

「居る――」

から聲いて、忙しく瞬きをしてから弟は、彼方で植込を離れて、兄の側に駆ると

「居るよ」

前より大きな声で云つて、腰の辺に飛びついた。其の憶が可笑しくて、口先で微笑を噛みころして居た小太郎は堪へかねた様にクスクス笑つてから

「驚く但父上から？」

と、訊いた。かぶりを振つて

「逃ふ、怖い顔――二人居る」

「怖い顔――二人居る」

暗く様に云つて、小太郎は首延し

「おゝ、あれは――」

アメリカの女性

S・N生譯　バール・バック

私にはアメリカの女性が非常に羨ましい幸福を享けてゐるやうに思はれます。又大多数の人達は、私達女性に取つて、より多くの人々は、私達女性に教育が施されもキリスト教國に住んでゐる事をおもはなければならないとは知りつつも、さうされかしと望む程の幸福を持つて居ません。この不幸の理由は數かな失望の總じてであり、この失望の感じは男等性無關から來るのであり、この発れると云ふ感覺は、アメリカでは實際は女性がなんだかばばれてゐれまう。極く僅かの女性はそれに氣づき、より多くの人々は感じ、又大多数の人達は、私達女性に教育が施されもキリスト教國に住んでゐる事をおもはなければならないとは知りつつも、さうされかしと望む程の幸福を持つて居ません。この不幸の理由は數かな失望の總じてであり、この失望の感じは男等性無關から來るのであり、この発れると云ふ感覺は、アメリカでは實際は女性がなんだかばばれてゐれまう。極く僅かの女性はそれに氣づき、

八つ岳紀行より

林　修二

峠

蕨を後にすると、私達は林に出てゐた。緑々と煙りそゝぐ陽光の照る白雲のように、ここでは時間の流れが緩慢であつた。

適かなる山麓に放牧する村落。見渡す限り、素晴しい眺望だつた。白い煙を吐きながら、一列の汽車は、村落から村落へ走つた。それはお伽の國であつた。

午後。メンと鶺鴒のジャムと饒餅と……こんなに優然が旺んなのは空気が透明であるからだらう。近くで、鶯度も鶯度も、鶯鳥が啼つた。足もとの岩に苔生える苔が濃く光つた。

暮れ易い秋の日は、既に午後を大分過ぎてゐた。標高千度の高原を有つガレが、遥い山脈が、私達を呼んだ。旅装を整へて、私達は再び上路つくために。

その後、峠では、遥いく嶺の連なりと、夕日の中に、一つ一つ、一つ一つ、数へ切れない程の山脈が、私達の眼前に展開した。夕方よりも早く、頂上に着いた。

山の湯

狭い浴室には、白い湯の煙がいつぱいたちこめてゐた。

――ああ、背中につもしがある――うるさいね

湯の中で旅人は疲労の楽しさを知る。旅の人間の愛しさを知る。たとよ遠の香と共に、身體に沁み込んだ高原の恵みを、私は味はつた。

外は、落葉松の林には、やさしい霧雨が降つてゐた。

寝として高原の山麓では、せせらぎのみが、爽かに秋の歌を歌つてゐた。

林間地

窓に化粧された白樺の小径。歩くたびに、水晶が音をたてた。落葉を踏む靴の裏から、秋の愉ひが浸み込んだ。

初秋の上に旅人が、旅人の胸には旅愁が。流れる雲の白い塊。昨にのぼる若き日の夢。明るい林間

山麓

風のフルート。行手の湖の蒼い湖畔。遠い山脈地方は霧雨に煙つた。

湖畔の小さな村落の見える山麓で時間があまりに私達には楽しすぎた楽しい日の終り。旅のおはり道みち、瞬にかぎれた数々の憶出。

秋の湖畔につづく樹木には、すでに紅葉がおいろいたか少年の様々を抱いて私達は山麓を背にしたわけもなく、それが楽しいのだらう

山麓は白いガエルで顔を綴ふた。

地の風景の中に、爪の色も明るい乙女の乳房にまされた高花は、緑の葉の緑を含んだ。

無限な旅情。昨日は昨日――今日の乳房にまされた高花は、緑の葉の緑を含んだ。

今日のように、またの秋の日にも旅となつて客部の花粉を浴びようそれを私は疑はない……

一如洞の教化劇上演に就て

一如大教主　武田豊四郎

今般自分が統率してゐる一如洞所屬の教化團體「親立座」同人等が、主家者住田一郎君に導られ、台湾總督府始め、愛国婦人會台北州分會、台北市役所、各新聞社及び一如洞後援會各位のお力添を得て、国民精神作興の大目的の為め、西暦一千九百四十年紀元を台北市公會堂に於て上演の計畫に着手し、此の非常時局に鑑みまして、おうした國策を翼賛し奉らんと、一同大いに勇躍いたして居ります。

民衆教化運動員の此の秋、御指導に立たせて頂いたことを、むしろ有難く感うてゐる次第でありまする。

十月日本及び印度の諸学者の協力を得て、一如洞を開元、研究教化の聖壇となし、世界歴史の大頂点の印度文化の科学と新設と新日本の文化創造に貢献すると共に利用の教主釋迦牟尼佛の大教義を宣揚し、我が國二千六百年の皇紀を祝し奉り、併せて日本と印度との親善を増進し、以て世界平和の確立に資せんとするのであります。

私は故あつて本年を以つて二十一年間の早大教授としての仕事を辞した訳でありますが、これは全く一如洞教化運動事業のお務めに専念遊ばさせて頂く為めに外ならぬ次第でありますが、何卒私共この意を汲まさせて頂く為めに、総ての点に御協力を御願ひ申上げまする為めに、大方諸賢の御指導を仰ぎたいのであります

御承知の通り、昭和六年九月十八日、満洲事変勃発の当時、我が国民は、国家の為めに、何をなすべきかを考へ、又何をなすべきかを知つて、挙国一致の実を挙げたのであります。

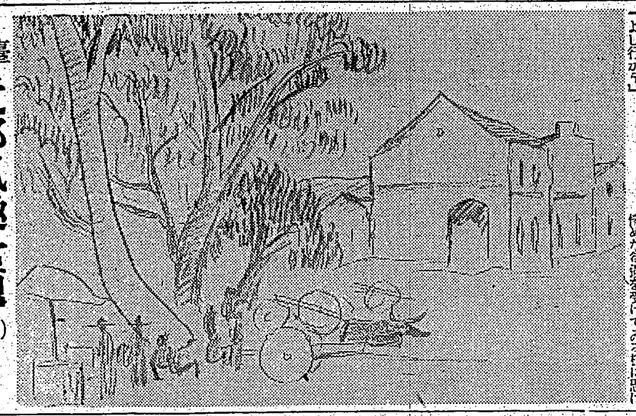
然るに、其の後、時日の経過と共に、国民の精神は、漸次緩慢に流れ、国家の為めに、何をなすべきかを忘れ、又何をなすべきかを知らず、唯だ徒らに、物質的享楽に耽り、国家の為めに、何をなすべきかを考へず、唯だ徒らに、物質的享楽に耽り、

臺東近郊風趣七題（三）

末歳書物蚤の市

出品書籍を募集中

申込は十二月十日まで



家と廣つば

農設されるものと原始と取殺されるものと、さうした對象的な生態さが市中の雑所に見られる。個々の建物では古風な農家とかいう風情もあり、また官舎があり、昆虫館があり未完成の競技場である

わたなべ生

色々なたるまで商業もふるる建物がある。また官舎があり、昆虫館があり未完成の競技場である

童謡

雨の夜

石田道雄

私の目は黒くなる。
都會のすゝき、石段に、
夜の向ふの踏切に、
足鏡みしてゐる黒い足。

ここのお家の
この窓。
あんまり　あんまり明すぎる
あんまり　あんまり暗すぎる

私の目は黒くなる。
都會をつつんだ夜の数、
足のすゝこと、はれた空、
そこに浮いてる　赤い月。

童謡

雨の夜

石田道雄

私の目は黒くなる。
都會のすゝき、石段に、
夜の向ふの踏切に、
足鏡みしてゐる黒い足。

ここのお家の
この窓。
あんまり　あんまり明すぎる
あんまり　あんまり暗すぎる

私のお目は濡じる。
都會をつつんだ夜の数、
足のすゝこと、はれた空、
そこに浮いてる　赤い月。

夜の歴史

張　健次郎

風の都の波瀾の中の生活である。重苦しい動揺と恐怖と――笑つた反抗となやみの顔手を握つた接吻と抱擁とをかみ合せながら、彼等は、どうすることも出來ないまゝに、不安無限な感覚のうちに、時間の流れるのを待つてゐるのである。

私達は国民として、女性の社會的地位は申世の心理的展である事実に直面しませう。男性は実際女性を如何なる地位におかんと欲してゐるのかと――大声で叫ぶ事をさせる必要はないが、男性をして反省せしめる。大多数の人達は、もし彼等が非常であるならば、素朴以外に何も欲しくない満足してゐる女性が好きであると断めるに違ひない。私はそれに對して驚きはしません。とやかくは云ひません。女性は経済的な地位か、大體に於て男がしたくない事をする事以外には着ばれないのです。

△

女性に對する大きな不公平は、平直に此を認めないと云ふ事及びその事に對して女性をして心の平靜をさせておかない事にあるのです。

△

もう一つ我々アメリカ人が信ずる事が既ほど解する事が出來ないと思はれる事は、女性――或女性、どんな女性でも、彼と全部の女性がさうだと思ひますが――良妻であり賢母たる事を望んでゐる事は出來るとは思はれません。これほどうもおかしい。他の如何なる国民にもまさる創意・智育と訓練を與へてゐる女性であると共に偉人として女性を我々は認て來たのに。併し女性が最も切つて生活戦線に現はれ、家庭以外、国家に、科学、藝術に貢献しようとするとの世間の人々は昔からの傳統的觀の感ならざる感の叫び声をあげる。「女の出る幕ぢやない。家庭における女の務めはた――」そしてビツヤリと開の出しを喰はせる。

△

アメリカに於て誤りを犯してゐるのは女性教育の問題である。アメリカ女性の生活には未だに古き傳統で縛へられてゐる。男性が女性の為に、何をなすべきかを考へるよりも、女性自身が自己の為に、何をなすべきかを考へるべきものに傳へて傳統的に取扱はるべきものとなる程に、子供時代、少女時代を過ごして教育されねばならない。アメリカ婦人の不満の根源は、彼女等が、あまりに高度に教育されすぎた為でせう。彼女等にはカッチリ教育が不必要だしハイスクール教育もいらない。僧侶しておかねばならぬのは誠々、若き、戀の問題を学ぶと――もつと高等な学問では、化粧法、ブリッヂ法以前の、食の集り法を主に学ぶべきである。どうかして下さる様な教育を施すべきである。

△

アメリカに於ては、いくら天性が、まれてゐても一流の弁護士になる資格を決して得ない様な事はありません。彼等は、法律の知識の上に、更に、人間の人々が許しません――男性許りでなく女性も許しません。彼等は、法律的に出して見た小説般の如くみなし、肩をすくめて「何と云つても男の弁護士と同じ様に女の弁護士なんかおかしくつて信頼出來るかつてんだ」と申します。

しばらくして後、彼女が何か生活の糧を得ねばならなくなつた時に、その資格を得して職業から彼女に不満無な感覚をつけてゐる。

△

女性は、いくら天性が、まれてゐても一流の弁護士になる資格を決して得ない様な事はあり

麗人荘

（禁上演）

竹田敏彦作
伊勢良夫畫

母の戀（三）

それを聞くと、綉紗子も、瑠子の手紙に暮れた、容易ならぬ影を感じた。

「さうね……」

綉紗子は、慰め方法もない、瑠子の行方を思ふと、また急に心が暗くなつた。現に宮崎からも、注意があつたやうに、電話で千鶴子を呼び出したりしてゐる処を見ると、瑠子の自殺の性質から考へても、何んな事を仕出かさないと限らない。それもみな、世や姉の身を思つて、悩の餘りにしてゐることだと思ふと、いぢらしくもあるがしかし、世には、こんな動機の光明があり、自分もかうして纏めて暮してゐるのに、今も世のいふ通り、万一、度を越したことをしてゐる事が知れたやうなことでもあれば、大原に対する復讐が、却つて、自分達の前途を塞ぎ、瑠子一人の為に止まらず、二十年来の努力を通り越して、今迄に築きあげた、これまで幸な世の運命すら、根こそぎ覆へされてしまふことになる——綉紗子は、そこまで考へると、ぢつとしてゐられない気持になつた。

「ね、お世さん、私一度東京へ行つて、瑠子ちやんのる処、捜してみまうか」

「さうね……」

章子の方から申すやうに「お世さんも、それぢやり気になつてね。つい、この通り頭も重くなつてゐるんだけれど、何うして捜さうにも当がなし、何うしていゝか、捜索に関しては、新聞から自宅地（勤で向ひましたが、恰も満洲開拓義勇軍（十六才——十九才）と同じく国家の大使命を持つ移植地に到着した。

満洲の移民村を視察して

大妻コタカ

全国の女子高年制の指導者四十一名に上る「満洲農民移植視察団」が組織され満洲の移民村を視察されたが、この一行中の大妻コタカ女史に、その視察談を聞く

「私達は、新聞から自宅地（勤で向ひましたが、恰も満洲開拓義勇軍（十六才——十九才）と同じく国家の大使命を持つ移植地に到着した。

人には政府から千円の補助があり最初二年目は共同耕作ですが、二年目には十町歩の土地を貰ひ、それ以下十年の後には完全に自分の所有になる。畦の境ひなどしてゐる内地とは正に雲泥の相違です。二男、三男はドシ〳〵送つて、よい大和魂の根を大陸に植つけて下さい。

各部落は組合組織で、ハルピンの銀行が部落をうけた人が、各部落開発の費用をつぎこめてゐます

移民村の印象をみますと、昭五時半起床（冬は六時）一時に国旗掲揚をやつて、昼食を適宜とり、食事を済ませて、各分担区域で業務に従事しますが、どんな所にも歩哨が立つて、銃に弾つてゐるので安心して仕事について居られます

移民達と、官憲との関係は非常に緊密である。

○

次に、大陸の花嫁のことですが、婚を迎へる為には、心した婦を選べないと、度を聞かされた当局者でした。

我々銃後国民者が求めるのは、性の問題からではない。十町歩の土地を耕す子孫が欲しい。一代の祖先たる自分を継いでくれる子孫が欲しい。そのために好伴侶を望んでゐるのです。と、真面目にそれを云つてゐました。

○

妻としては先づ身体の丈夫な人相撲力のある人——日本婦人の美点であると共に、移民村の婦人は家庭村を持つ事で、このせまい考へが五族協和の目的に沿ひ、ると云つてゐました。

学問はあるに越した事はないが夫を助け自分から働らくことで、この人達は五族協和の日本人、白衣婦人、鮮人、満人、支那人を非常に良く使へてゐます。夫の協合をしてゐなければ何時どんな危険に陥れるか解らぬからです。

婦には、住みついてたまに内地へ帰ると「せせこましい内地から早く又、こちらへ来たくなる」と云ひ、内地以上に野菜に恵まれてゐるので、野菜の料理法、穀物の漬方などを教へてくればよかつたともらつてゐました。

○

どんな家庭でも手を伺ひ、これから毛糸編や作り、自ら染色してゐます。染料は化学染料でなく、自然の植物質料、例へば苛木、トマト、よもぎ、赤飯などを用ひてゐるに興味を感かれました。

満洲は、土地の開墾として大国主命、内地の出身村の氏神様の二神をお祭してゐます。

移民地の代理の満洲は、いくら行つても行つても、赤い禿山原野です。その土地も出ず、金も廻れる等々、その艱かな苦労には驚ろかされました。

○

満洲移民は二十ヶ年に三百万戸を移住させる計画だといひますが、一月五人平均として五百万人を送らなければなりません。移民する七十五万戸を陸上げしてゐる、ブリートウッドはイギリスで一番大きな鰯の数ある港である、ランカーシャ州ロンドンの人口に匹敵する有しイギリス最大の自動車設置の市場でもある、平均一ヶ月に三台を商人は取引してゐる、自動車一台は三千万の労働者を使ひ、イギリスが貿易自動車の九四パーセントを製つてゐるとなつて、専心次業の研究に努ると二十六年に農民なる為設業所が下頭次業を設開して満洲に採用されれば、明治二十九年には日露戦争においてその設開をもつて満次業の偉功によつて動二年を経けつたのである

講演（六・三北）

国際博士　諸岡存

△次代国民の預言

現下時局は愈々重大化を加へつつあるが、最新満洲の大使命を発現する為めに最も必要なものは人的資源の培養強化である、偉大な設開設計も素晴しい施設も人なくしては何等の効果なく、人的資源の培養強化に就ては如何なる注意を払つても払ひ過ぎる事はない、それについて先として国民的方面より述べ、次に今春四月一日以来施行された人口動員計画に基き、我が国民に課せられた重大使命に就て述べ、最後に東亜新秩序建設の為めに我が国民の執るべき態度について述べて見たいと思ふ

（第二報無電物配給）

ラヂオ

【朝】【七・三〇】朝の挨拶、ラヂオ体操、朝の音楽（レコード）【八・〇〇】時報、ニュース【八・一五】国民精神作興詔書奉読式実況放送（東京）【九・〇〇】時報、ニュース【九・一〇】ラヂオ体操（第一）【九・二〇】ラヂオ体操（第二）【九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九・四〇】婦人の時間【一〇・〇〇】ニュース【一〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇・二〇】ラヂオ紙芝居【一〇・三〇】ニュース【一〇・四〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一・〇〇】ニュース【一一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一・二〇】ニュース【一一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一・四〇】ニュース【一一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二・〇〇】ニュース【一二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二・二〇】ニュース【一二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二・四〇】ニュース【一二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一三・〇〇】ニュース【一三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一三・二〇】ニュース【一三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一三・四〇】ニュース【一三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一四・〇〇】ニュース【一四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一四・二〇】ニュース【一四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一四・四〇】ニュース【一四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一五・〇〇】ニュース【一五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一五・二〇】ニュース【一五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一五・四〇】ニュース【一五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一六・〇〇】ニュース【一六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一六・二〇】ニュース【一六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一六・四〇】ニュース【一六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一七・〇〇】ニュース【一七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一七・二〇】ニュース【一七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一七・四〇】ニュース【一七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一八・〇〇】ニュース【一八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一八・二〇】ニュース【一八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一八・四〇】ニュース【一八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一九・〇〇】ニュース【一九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一九・二〇】ニュース【一九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一九・四〇】ニュース【一九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二〇・〇〇】ニュース【二〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二〇・二〇】ニュース【二〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二〇・四〇】ニュース【二〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二一・〇〇】ニュース【二一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二一・二〇】ニュース【二一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二一・四〇】ニュース【二一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二二・〇〇】ニュース【二二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二二・二〇】ニュース【二二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二二・四〇】ニュース【二二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二三・〇〇】ニュース【二三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二三・二〇】ニュース【二三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二三・四〇】ニュース【二三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二四・〇〇】ニュース【二四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二四・二〇】ニュース【二四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二四・四〇】ニュース【二四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二五・〇〇】ニュース【二五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二五・二〇】ニュース【二五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二五・四〇】ニュース【二五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二六・〇〇】ニュース【二六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二六・二〇】ニュース【二六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二六・四〇】ニュース【二六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二七・〇〇】ニュース【二七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二七・二〇】ニュース【二七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二七・四〇】ニュース【二七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二八・〇〇】ニュース【二八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二八・二〇】ニュース【二八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二八・四〇】ニュース【二八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二九・〇〇】ニュース【二九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二九・二〇】ニュース【二九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【二九・四〇】ニュース【二九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三〇・〇〇】ニュース【三〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三〇・二〇】ニュース【三〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三〇・四〇】ニュース【三〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三一・〇〇】ニュース【三一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三一・二〇】ニュース【三一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三一・四〇】ニュース【三一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三二・〇〇】ニュース【三二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三二・二〇】ニュース【三二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三二・四〇】ニュース【三二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三三・〇〇】ニュース【三三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三三・二〇】ニュース【三三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三三・四〇】ニュース【三三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三四・〇〇】ニュース【三四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三四・二〇】ニュース【三四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三四・四〇】ニュース【三四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三五・〇〇】ニュース【三五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三五・二〇】ニュース【三五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三五・四〇】ニュース【三五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三六・〇〇】ニュース【三六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三六・二〇】ニュース【三六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三六・四〇】ニュース【三六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三七・〇〇】ニュース【三七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三七・二〇】ニュース【三七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三七・四〇】ニュース【三七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三八・〇〇】ニュース【三八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三八・二〇】ニュース【三八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三八・四〇】ニュース【三八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三九・〇〇】ニュース【三九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三九・二〇】ニュース【三九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【三九・四〇】ニュース【三九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四〇・〇〇】ニュース【四〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四〇・二〇】ニュース【四〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四〇・四〇】ニュース【四〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四一・〇〇】ニュース【四一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四一・二〇】ニュース【四一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四一・四〇】ニュース【四一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四二・〇〇】ニュース【四二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四二・二〇】ニュース【四二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四二・四〇】ニュース【四二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四三・〇〇】ニュース【四三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四三・二〇】ニュース【四三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四三・四〇】ニュース【四三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四四・〇〇】ニュース【四四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四四・二〇】ニュース【四四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四四・四〇】ニュース【四四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四五・〇〇】ニュース【四五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四五・二〇】ニュース【四五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四五・四〇】ニュース【四五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四六・〇〇】ニュース【四六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四六・二〇】ニュース【四六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四六・四〇】ニュース【四六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四七・〇〇】ニュース【四七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四七・二〇】ニュース【四七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四七・四〇】ニュース【四七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四八・〇〇】ニュース【四八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四八・二〇】ニュース【四八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四八・四〇】ニュース【四八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四九・〇〇】ニュース【四九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四九・二〇】ニュース【四九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【四九・四〇】ニュース【四九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五〇・〇〇】ニュース【五〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五〇・二〇】ニュース【五〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五〇・四〇】ニュース【五〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五一・〇〇】ニュース【五一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五一・二〇】ニュース【五一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五一・四〇】ニュース【五一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五二・〇〇】ニュース【五二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五二・二〇】ニュース【五二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五二・四〇】ニュース【五二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五三・〇〇】ニュース【五三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五三・二〇】ニュース【五三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五三・四〇】ニュース【五三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五四・〇〇】ニュース【五四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五四・二〇】ニュース【五四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五四・四〇】ニュース【五四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五五・〇〇】ニュース【五五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五五・二〇】ニュース【五五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五五・四〇】ニュース【五五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五六・〇〇】ニュース【五六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五六・二〇】ニュース【五六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五六・四〇】ニュース【五六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五七・〇〇】ニュース【五七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五七・二〇】ニュース【五七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五七・四〇】ニュース【五七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五八・〇〇】ニュース【五八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五八・二〇】ニュース【五八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五八・四〇】ニュース【五八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五九・〇〇】ニュース【五九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五九・二〇】ニュース【五九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【五九・四〇】ニュース【五九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六〇・〇〇】ニュース【六〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六〇・二〇】ニュース【六〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六〇・四〇】ニュース【六〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六一・〇〇】ニュース【六一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六一・二〇】ニュース【六一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六一・四〇】ニュース【六一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六二・〇〇】ニュース【六二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六二・二〇】ニュース【六二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六二・四〇】ニュース【六二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六三・〇〇】ニュース【六三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六三・二〇】ニュース【六三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六三・四〇】ニュース【六三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六四・〇〇】ニュース【六四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六四・二〇】ニュース【六四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六四・四〇】ニュース【六四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六五・〇〇】ニュース【六五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六五・二〇】ニュース【六五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六五・四〇】ニュース【六五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六六・〇〇】ニュース【六六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六六・二〇】ニュース【六六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六六・四〇】ニュース【六六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六七・〇〇】ニュース【六七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六七・二〇】ニュース【六七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六七・四〇】ニュース【六七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六八・〇〇】ニュース【六八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六八・二〇】ニュース【六八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六八・四〇】ニュース【六八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六九・〇〇】ニュース【六九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六九・二〇】ニュース【六九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【六九・四〇】ニュース【六九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七〇・〇〇】ニュース【七〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七〇・二〇】ニュース【七〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七〇・四〇】ニュース【七〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七一・〇〇】ニュース【七一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七一・二〇】ニュース【七一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七一・四〇】ニュース【七一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七二・〇〇】ニュース【七二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七二・二〇】ニュース【七二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七二・四〇】ニュース【七二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七三・〇〇】ニュース【七三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七三・二〇】ニュース【七三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七三・四〇】ニュース【七三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七四・〇〇】ニュース【七四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七四・二〇】ニュース【七四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七四・四〇】ニュース【七四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七五・〇〇】ニュース【七五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七五・二〇】ニュース【七五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七五・四〇】ニュース【七五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七六・〇〇】ニュース【七六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七六・二〇】ニュース【七六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七六・四〇】ニュース【七六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七七・〇〇】ニュース【七七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七七・二〇】ニュース【七七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七七・四〇】ニュース【七七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七八・〇〇】ニュース【七八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七八・二〇】ニュース【七八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七八・四〇】ニュース【七八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七九・〇〇】ニュース【七九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七九・二〇】ニュース【七九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【七九・四〇】ニュース【七九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八〇・〇〇】ニュース【八〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八〇・二〇】ニュース【八〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八〇・四〇】ニュース【八〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八一・〇〇】ニュース【八一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八一・二〇】ニュース【八一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八一・四〇】ニュース【八一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八二・〇〇】ニュース【八二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八二・二〇】ニュース【八二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八二・四〇】ニュース【八二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八三・〇〇】ニュース【八三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八三・二〇】ニュース【八三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八三・四〇】ニュース【八三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八四・〇〇】ニュース【八四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八四・二〇】ニュース【八四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八四・四〇】ニュース【八四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八五・〇〇】ニュース【八五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八五・二〇】ニュース【八五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八五・四〇】ニュース【八五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八六・〇〇】ニュース【八六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八六・二〇】ニュース【八六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八六・四〇】ニュース【八六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八七・〇〇】ニュース【八七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八七・二〇】ニュース【八七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八七・四〇】ニュース【八七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八八・〇〇】ニュース【八八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八八・二〇】ニュース【八八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八八・四〇】ニュース【八八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八九・〇〇】ニュース【八九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八九・二〇】ニュース【八九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【八九・四〇】ニュース【八九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九〇・〇〇】ニュース【九〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九〇・二〇】ニュース【九〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九〇・四〇】ニュース【九〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九一・〇〇】ニュース【九一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九一・二〇】ニュース【九一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九一・四〇】ニュース【九一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九二・〇〇】ニュース【九二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九二・二〇】ニュース【九二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九二・四〇】ニュース【九二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九三・〇〇】ニュース【九三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九三・二〇】ニュース【九三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九三・四〇】ニュース【九三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九四・〇〇】ニュース【九四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九四・二〇】ニュース【九四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九四・四〇】ニュース【九四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九五・〇〇】ニュース【九五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九五・二〇】ニュース【九五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九五・四〇】ニュース【九五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九六・〇〇】ニュース【九六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九六・二〇】ニュース【九六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九六・四〇】ニュース【九六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九七・〇〇】ニュース【九七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九七・二〇】ニュース【九七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九七・四〇】ニュース【九七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九八・〇〇】ニュース【九八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九八・二〇】ニュース【九八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九八・四〇】ニュース【九八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九九・〇〇】ニュース【九九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九九・二〇】ニュース【九九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【九九・四〇】ニュース【九九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇〇・〇〇】ニュース【一〇〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇〇・二〇】ニュース【一〇〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇〇・四〇】ニュース【一〇〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇一・〇〇】ニュース【一〇一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇一・二〇】ニュース【一〇一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇一・四〇】ニュース【一〇一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇二・〇〇】ニュース【一〇二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇二・二〇】ニュース【一〇二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇二・四〇】ニュース【一〇二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇三・〇〇】ニュース【一〇三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇三・二〇】ニュース【一〇三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇三・四〇】ニュース【一〇三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇四・〇〇】ニュース【一〇四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇四・二〇】ニュース【一〇四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇四・四〇】ニュース【一〇四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇五・〇〇】ニュース【一〇五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇五・二〇】ニュース【一〇五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇五・四〇】ニュース【一〇五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇六・〇〇】ニュース【一〇六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇六・二〇】ニュース【一〇六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇六・四〇】ニュース【一〇六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇七・〇〇】ニュース【一〇七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇七・二〇】ニュース【一〇七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇七・四〇】ニュース【一〇七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇八・〇〇】ニュース【一〇八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇八・二〇】ニュース【一〇八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇八・四〇】ニュース【一〇八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇九・〇〇】ニュース【一〇九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇九・二〇】ニュース【一〇九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一〇九・四〇】ニュース【一〇九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一〇・〇〇】ニュース【一一〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一〇・二〇】ニュース【一一〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一〇・四〇】ニュース【一一〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一一・〇〇】ニュース【一一一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一一・二〇】ニュース【一一一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一一・四〇】ニュース【一一一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一二・〇〇】ニュース【一一二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一二・二〇】ニュース【一一二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一二・四〇】ニュース【一一二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一三・〇〇】ニュース【一一三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一三・二〇】ニュース【一一三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一三・四〇】ニュース【一一三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一四・〇〇】ニュース【一一四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一四・二〇】ニュース【一一四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一四・四〇】ニュース【一一四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一五・〇〇】ニュース【一一五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一五・二〇】ニュース【一一五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一五・四〇】ニュース【一一五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一六・〇〇】ニュース【一一六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一六・二〇】ニュース【一一六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一六・四〇】ニュース【一一六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一七・〇〇】ニュース【一一七・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一七・二〇】ニュース【一一七・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一七・四〇】ニュース【一一七・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一八・〇〇】ニュース【一一八・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一八・二〇】ニュース【一一八・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一八・四〇】ニュース【一一八・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一九・〇〇】ニュース【一一九・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一九・二〇】ニュース【一一九・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一一九・四〇】ニュース【一一九・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二〇・〇〇】ニュース【一二〇・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二〇・二〇】ニュース【一二〇・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二〇・四〇】ニュース【一二〇・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二一・〇〇】ニュース【一二一・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二一・二〇】ニュース【一二一・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二一・四〇】ニュース【一二一・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二二・〇〇】ニュース【一二二・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二二・二〇】ニュース【一二二・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二二・四〇】ニュース【一二二・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二三・〇〇】ニュース【一二三・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二三・二〇】ニュース【一二三・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二三・四〇】ニュース【一二三・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二四・〇〇】ニュース【一二四・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二四・二〇】ニュース【一二四・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二四・四〇】ニュース【一二四・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二五・〇〇】ニュース【一二五・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二五・二〇】ニュース【一二五・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二五・四〇】ニュース【一二五・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二六・〇〇】ニュース【一二六・一〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二六・二〇】ニュース【一二六・三〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【一二六・四〇】ニュース【一二六・五〇】ピアノ独奏（ショパン作曲）【

銃後に！火の用心
きのふ防火宣傳實施

臺中【臺中電話】一日の防火デーを下ろし台中州では管下諸機關を動員して防空を防火一色に塗り潰し市民の國家觀念徹底、防空防火觀念を喚起した先づ午前六時消防組員、壯丁團員の非常招集をなし續いて、各官廳職員、學校生徒、各團體參加の下に公園廣場で合同參觀式を擧行、終つて各官廳、神社に參り國防火防火觀をなし夫より午前十一時火消組出場訓練に移り消防組員の消火總動員演習、午後一時水利調査を兼ね各所で放水試驗をなした又台中驛構内では團員を出し料理屋、飲食店、カフエー等の徒弟「丁稚」傳と共に市内を行進ビラを撒布し夜には各劇場では防火宣傳映畫を上映し極めて有意義な防火デーの一日を終つた

臺南【臺南電話】戰時下の全國防火デーを迎へて臺南州では一日午前八時全署員、消防組員壯丁團、保甲役員參集、署廳前廣場に於て會旨奉讀式を擧行後各員は台南神社に防火祈願祭を執行、九時より、ハヤシ百貨店にて四團體員、婦人團體員、青年團員、學生生徒等參加の下に防空防火觀覽會を開催した、高雄【高雄電話】防火デー當日の高雄市では早朝先づ高雄神社にて國防祭に防火祈願祭を執行、午前九時半からは管轄内で署員、消防組員、私設消防組員、防空團防火班員等六百餘名參集、点呼講評に次いで隊行軍に移つたが同日は午後下町一圓は參加國民總動員の訓練に防火デーの小旅を携へた自轉車行進、吉井デパートの特殊消防隊の活躍もあつて最後ある一日を終つた

屏東【屏東電話】屏東警察では一日の防火デーに當り午前六時消防組、壯丁團及防火班の非常招集を行ひ各官廳、學校、會社、銀行、商店等に對し防火訓練實施を要請、午前八時より公會堂前廣場に於て合同參觀式を擧行、それより市内の防火管理者進行に移り引續き公園廣場に於ける防空防火觀覽會を開催した

員林【員林電話】台中州員林郡に於ける防空防火デーの實施に際しては郡下の「防火デー」實施行事は豫定の通り最小の犧牲を以て最大の效果を收げたいと

不備の宜蘭飛行場
近く面目一新
定期航空の復活要望

【宜蘭電話】宜蘭の地名が日本的に知られるやうになつたのは宜蘭飛行場の開設によるといはれ、しかもこの飛行場は全く官廳當局の本島航空に對する熱い認識に基き他からビタ一文の補助を受けることなく總て自己の力で、而も皆民の自發的犧牲によつて出來上つたのだから、その效果を發揮するやうな施設を與へてやりたいと、官民協力して飛行場擴張に乘出したのであるが、

しても整備をみないといふ有樣最も不便を感じたのは宜蘭街であるが、この飛行場の開設により從來自動車で僅か一時間餘の距離を汽船で二時間餘も費やしたり、又基隆經由汽車で四時間餘を要したりしてゐたのが僅かに一時間餘で往來出來るやうになつたので、宜蘭街は勿論各方面の喜びは大變なもので、宜蘭協力會の如きは飛行場の開設によつて壯丁の多くを供出しなければならない宜蘭街が最も苦しくなるといふ點を考慮して、飛行場の開設と同時に、基隆、宜蘭間の定期航空の復活を當局に陳情することを決定してゐる程である、

飛行場は全部で面積二十六萬坪、東西に長く、東端に格納庫二棟、西端に事務所、氣象臺、無線電信所、發動機室等があり、滑走路は東西に一百五十米の平行コンクリートの縱滑走路を設け、縱滑の方向も地形の關係上、東北東と西南西の二本を設けてゐる、

滑走路は二十六萬坪の廣さがあるが、現在は東西に一百米、南北に一百五十米の地域が整地されてゐるに過ぎず、今後の整地工事に俟つ處が多い、

格納庫は二棟あり、東端のは鐵骨コンクリート造、間口二十四米、奥行二十米、西端のは木造、間口二十米、奥行十五米、

無線電信所は東端に在り、送信機は一キロ、受信機は三球式、

氣象臺は東端に在り、觀測は一日三回、

發動機室は東端に在り、ディーゼル發動機二臺を備へ、

事務所は西端に在り、

滑走路の總面積は二十六萬九千五百坪、格納庫の面積は二千坪、

從來の宜蘭飛行場は、東西に一百米、南北に一百五十米の地域が整地されてゐるに過ぎず

新年号

大家花形の傑作満載！

面白く實に面白い

附録だけでもこの素晴さ　この大奮發！

本誌讀物は眞に雜誌界無敵！

責切れぬ中ぜとお早く

新聞二頁大別刷附録

四六判美本附録

戰線銃後★笑の慰問隊

愉快！滑稽！前線も！銃後も！絶好の慰安！戰勝日本に朗かな笑をふりまく！！

（附）軍國歌謠・流行歌集

日章旗と重要産業

實錄・探偵・怪奇

愛國・武勇

戰線銃後の笑の慰問隊

日章旗と重要産業

實錄・探偵・怪奇

愛國・武勇

新年号

大家花形の傑作満載！

面白く實に面白い

附録だけでもこの素晴さ　この大奮發！

本誌讀物は眞に雜誌界無敵！

責切れぬ中ぜとお早く

新聞二頁大別刷附録

四六判美本附録

戰線銃後★笑の慰問隊

愉快！滑稽！前線も！銃後も！絶好の慰安！戰勝日本に朗かな笑をふりまく！！

（附）軍國歌謠・流行歌集

日章旗と重要産業

實錄・探偵・怪奇

愛國・武勇

定價二大綴錦　きっ　八十錢（稅五錢十料送）

全國書店にあり・大日本雄辯會講談社

!!氣人の前空きっ錦絢大二

俱樂部談話

七七に袋問慰…吊り張引もで線戰

本美冊別判六四

初笑ひ

川柳漫画

（毎日曜日二回掲載）

（新連載）

一篇巨大四の

これが事實か!!小說より奇!!見よ、秘材を傾けて苦心執筆の十大讀物

漫画世間ばなし　一色刷四頁

曲戲黑白　小時代說　西郷隆盛　小探偵說　暗黑星　小時代說　風雲將巻　現代說　黑白

▲婦人從軍歌　池田宣政　京正義平

▲火に燒けぬ指環

▲仰き見る軍艦旗　安倍季雄　高橋定欽

▲謎の怪死事件

▲招靈と斥候兵　武妻大陸

▲愛憎できや氣質　添田さつき

▲曉に散る紅花　大江專二

▲忠勇滿洲義軍　河上春一

▲女強盜　三角寛

▲美はしき母性　山岡北人

戰車隊戰闘奇談　廣東攻略の華　神原孝夫

出世力士評判記　鈴木彦次郎

落語・ホットケーキ　柳家金語樓

菊池寛

江戸川亂歩

角田喜久雄

眞山青果

大佛次郎

吉川英治

小島政二郎

竹田敏彦

現代小說　夢ならぬ戀

現代小說　海堂の歌

時代小說　悲願三代塔

美女快俠　美女櫻

金八段對花田八段決戰記

國技館春場所大相撲好取組勝負豫想大懸賞募集

面白く讀べき切傑作滿載

悪魔の設計　大長篇讀切探偵小說　大下宇陀兒

親知らず惡太郎　股旅小說　原歲

口繪・逸話の名流花形・話題の寫眞ニュース

現代小說　みやま鶯　加藤武雄

股旅小說　卯の花金次　澤田子母

諧謔小說　日滿化の皮　佐々木邦

諧謔小說　嫉妬と昇給　南達彦

俠客講談　新門辰五郎　神田伯治

御前試合情の武士道　大河内翠山

大長篇讀切探偵小說　戀松葉　東禪寺二完枝邦

現代小說　歡喜寃家

新春讀書界隨一の人氣！面白い〈

現代小說　大長篇讀切

現代小說

讀切時代小說

（第三種郵便物認可）　昭和十三年十二月二日（金曜日）　臺灣日日新報　第一万三千九百四號　A　（七）

珠江沿岸の岸沿江珠で伐討

南村を壓鎭

奮勇が隊部軍海

【廣東三十日發同盟】南村の大殿戰、この際、こと今次攻撃部隊の殊勲甲に相當する戰果に對する感激の發露として、十一月二十八日より三日間に亘り市内各所に於て祝賀行事が擧行されたが、その最後の日に當る十一月三十日午後二時より、市内中山公園に於て、海軍部隊奮勇隊の南村大殿戰に對する祝賀會が開催された、會するもの實に數萬、場内は立錐の餘地なく、場外は人の波で埋まるといふ盛況であつた、定刻

神宮競技支部大會

全國各地でも開催

體力章を制定授與

國民體位向上の聖戰に參加して居る我が國民體位向上の問題から擧げて國民體力の檢査を行ふところであるが此の檢査に大體滿點の明年度實施に備へ全國各地に支部の設置が必要が痛感せられ相當額の經費その他の施設が認められ相當額の經費を計上されたものであり、明年度は神宮競技の支部開設、體力章の創定、國民體操の實施などをはじめ各種團體競技に對する補助金などを支給される豫定である、明年度實施の體力檢査のうち主なるものは左のとほりである

【ロスアンゼルス發同盟】日本レスリング團は米國第二回遠征の最後の試合として十一月廿日ロスアンゼルス市公會堂に於て米國選抜團と對戰したが、日本團は小差ながら勝ちを收めた、この試合は日本レスリング團が米國に遠征して以來の二十七月目に當り、時から最後の日本人組で最も注目の的となつてゐた、太田、岩間、和栗の三選手は夫々對手に勝を得た結果はイングルウッド・レスリング・倶樂部のワーナーを、無敗倶樂部はロスアンゼルスA・Cのパラティスを夫々四點なくフォール勝に收めたが、林、楠林兩選手は僅少の差で惜敗した此の結果日本團は千點で第一戰を了した

渡米レスリング團

連戰連勝の好成績

【ロングルウッド發同盟】米國選抜日本レスリング・チーム一團は十一月廿日以下二行七選手は加州に着陸した時から最後の日本人組で最も注目の的となつてゐた、その第二戰に勝ち米大陸上陸した、その第二戰に勝ち米大陸第一戰たるイングルウッド倶樂部戰は二十六日後六時から當倶樂部で擧行、上陸後十日を過した二行は長途の疲れを全く癒した二行は最後の戰に勝を收めて同團は第二戰に勝を得た

10選　○（松沢、川中）●（小川、田中）　二百八
四百米リレー
今年度　三分二秒五
昨年度　三分四秒二
1福山女（立松沢、木村）　二百八
2福山女（北島、立松沢、木村）　二百四
3福山女A（木村、立松沢、北畑）　二百〇
4福山女（立松沢、北畑、鈴木）　一百九二
5福山女（鈴木、加藤、立松沢、北畑）　一百八八
6福山女（鈴木、加藤、立松沢、北畑）　一百八四
7福山女B（西尾、立松沢、北畑）　一百八二
8東山（西尾、立松沢、北畑）　一百八二
9愛一（知井上、大國、大西、藤原）　五百〇
10愛一（知井上、藤原、大西）　三百米メドレーリレー
十餘年均　昨年度　三分二秒八
1名古屋（山本、吉坂、立松沢）　一百〇五
2中京女（伊藤、坂口、立松沢）　一百〇五

排球講習會

鶴田選手を招聘して

關東大學聯盟リーグ一部單大對立大の決勝戰は二十八日午後四時十分から興讓館田島體育館で擧行、獻台は終始クロス、攻撃有の好戰となつて最後に及んだがついに並大勝利を占め關東大は全獻台を終り勝、勝の好成績で七年ぶりに優勝をとげた

立　大48（15-5 14-8 11-6）3
（8-15 15-7 15-9）40早　大

立大覇を唱ふ

關東大學籠球リーグ戰

（籠球田中、立花記者）

北一師の長距離競走

台北第二師範學校にては心身を鍛練し旺盛な鬪力氣力の增進を圖り體質保持の精神を涵養する目的で三日（土）全校生徒の長距離競走を實施する筈なる本校記錄、東門、二師間、富田林大學前を經て歸校し里程約二万二千米である

玉里警察職員射撃會

玉里郡下警察官職員射撃會は二十九日午前八時半から玉里街の一角に開設、內訳が優勝した、各競技成績成績位は1內訳、2鈴木、3本田、4、5興善山、6富田、7羽水で個人得点順位は左の如くである

1（二千米）富田郡守、2（二千九點）玉里郡守、3（二千九點）伊藤、4（二千九點）井上、5（二千七）小倉巡査、6（二千七）大谷巡査、7（二千六）大西巡査、8（二千五）橋岡巡査、9（二千五）

財務事務研究會

【池上電話】台東廳內自治指導主任第二回地方財務事務研究會は北廳舍に於て開催されたが、各地の參會者は十二日午後一時より富岡公會堂に於て開催中の各郡市聯合會に出席の爲め九時より北廳舍會議室